

# ビワ生育情報

千葉県  
平成31年1月号

## 平成30年12月の気象

平成30年12月の半旬別の気象を表1に記した。平均気温は、第3及び第6半旬を除く4半旬で平年より高かった。月平均気温は9.3℃で、平年より0.7℃、前年より1.6℃高かった。

最低極温は第1及び第2半旬では平年を上回ったが、その他の4半旬では平年並みか下回った。氷点下日数は3日であった。

降水量は、第2及び第6半旬を除く4半旬で平年より多く、第6半旬は降雨がなかった。月合計は120mmで、平年の141%、前年の286%であった。

日照時間は、全ての半旬で平年を下回った。月合計は121時間で平年の73%、前年の63%であった。

表1 平成30年12月の気象（暖地園芸研究所）

| 半旬       | 気温(℃) |      |     | 氷点下日数(日) |     |    | 最低極温(℃) <sup>※1</sup> |                    |      |
|----------|-------|------|-----|----------|-----|----|-----------------------|--------------------|------|
|          | 本年    | 平年   | 前年  | 本年       | 平年  | 前年 | 本年                    | 平年                 | 前年   |
| 1        | 14.9  | 10.3 | 9.5 | 0        | 0.1 | 0  | 6.7                   | 2.9                | 3.7  |
| 2        | 10.2  | 9.4  | 7.8 | 0        | 0.2 | 0  | 3.3                   | 2.1                | 0.6  |
| 3        | 6.7   | 9.0  | 6.9 | 0        | 0.4 | 0  | 0.5                   | 1.9                | 0.7  |
| 4        | 9.4   | 7.9  | 8.0 | 1        | 0.4 | 0  | -0.4                  | 1.0                | 0.3  |
| 5        | 9.0   | 8.0  | 8.7 | 1        | 0.5 | 0  | -0.5                  | 0.5                | 0.8  |
| 6        | 6.3   | 7.2  | 5.4 | 1        | 1.4 | 3  | -0.4                  | -0.4               | -2.4 |
| 平均/計/最低値 | 9.3   | 8.6  | 7.7 | 3        | 3.0 | 3  | -0.5                  | -1.4 <sup>※2</sup> | -2.4 |

※1：各半旬又は12月中に記録した最低気温

※2：12月中に記録した最低極温の30年間平均値

| 半旬 | 降水量(mm) |    |    | 日照時間(hr) |     |     |
|----|---------|----|----|----------|-----|-----|
|    | 本年      | 平年 | 前年 | 本年       | 平年  | 前年  |
| 1  | 41      | 21 | 0  | 24       | 25  | 33  |
| 2  | 9       | 11 | 10 | 7        | 25  | 30  |
| 3  | 45      | 17 | 4  | 15       | 26  | 37  |
| 4  | 10      | 9  | 0  | 23       | 27  | 31  |
| 5  | 17      | 8  | 29 | 22       | 28  | 28  |
| 6  | 0       | 20 | 0  | 31       | 34  | 33  |
| 合計 | 120     | 85 | 42 | 121      | 165 | 191 |

## 2月の作業（樹及び花房の発育は次ページ）

1月中旬～2月上旬は1年中最も寒い時期である。本年は開花の進みが早く、開花期間が短い傾向であるので(表2)、寒害を被る危険が高い。したがって、急な寒波には十分注意し、必要に応じて、被覆資材で樹体を覆う方法や園内をヒーターにより加温する方法など対策を行う。ビワの苗木の植え付けは、発芽直前で根の活動がまだ緩慢な2月中下旬が適期である。また、がんしゅ病の感染に備えて薬剤の散布も行う。

## 苗木の植え付け

ビワの苗木の植え付けは、発芽直前で根の活動がまだ緩慢な2月中下旬が適期である。苗木は根鉢を崩さないように土を付けた状態で移植すると植え傷みが少ない。移植に時間を要する場合は、掘り上げ前に苗木の全ての葉を半切りしておく。

植穴は直径1～1.5m、深さ40～50cmの穴を掘り、穴の底に完熟堆肥を入れる。土の埋め戻しは土が落ち着くときの沈下を見込んで地表面から30～50cm高く盛り土する。定植後は苗に支柱を添え、十分にかん水した後、盛り土が乾かないように敷きわらをしておく。

## がんしゅ病の予防散布

がんしゅ病は一度発生すると防除が難しいので、感染防止を目的として、春枝の新葉展開期の3月上中旬に薬剤散布を行う。幹、枝及び葉に薬液が十分付着するように散布する。薬剤散布に当たっては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針に従う。

## 樹及び花房の発育

ビワの開花期は表2に示した。暖地園芸研究所の開花始期は、「楠」が11月1日で、平年より7日、前年より4日早かった。「大房」が11月17日で、平年より8日、前年より2日早かった。「田中」が11月5日で、平年より8日、前年より1日早かった。開花盛期は、「楠」が11月19日で、平年より8日、前年より4日早かった。「大房」が12月3日で、平年より16日、前年より8日早かった。「田中」が11月19日で、平年より15日、前年より3日早かった。開花終期は、「楠」が12月8日で、平年より17日、前年より5日早かった。「大房」が12月29日で、平年より30日、前年より18日早かった。「田中」が12月11日で、平年より28日、前年より8日早かった。

花房の出蕾は平年より早かったため、開花の進みは平年より早い。全体的に樹及び花房の生育は良いが、10月上旬の台風通過後に潮風害を被り、落葉がみられた樹は樹勢の低下が著しい。そのような樹は花房数を少なくし、樹勢の回復を図る。

表2 ビワの開花期（暖地園芸研究所）

| 品 種 | 開花始期(月.日) |       |       | 開花盛期(月.日) |       |       | 開花終期(月.日) |       |       |
|-----|-----------|-------|-------|-----------|-------|-------|-----------|-------|-------|
|     | 本年        | 平年    | 前年    | 本年        | 平年    | 前年    | 本年        | 平年    | 前年    |
| 楠   | 11. 1     | 11. 8 | 11. 5 | 11.19     | 11.27 | 11.23 | 12. 8     | 12.25 | 12.13 |
| 大 房 | 11.17     | 11.25 | 11.19 | 12. 3     | 12.19 | 12.11 | 12.29     | 1.28  | 1.16  |
| 田 中 | 11. 5     | 11.13 | 11. 6 | 11.19     | 12. 4 | 11.22 | 12.11     | 1. 8  | 12.19 |

平年：1988年（昭和63年）～2017年（平成29年）の30年間の平均

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

【問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話 0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>